

【ご参考資料】

2014年2月6日

格付会社ムーディーズによるメキシコの格上げについて

格付をBaa1からA3に引き上げ

2014年2月5日、格付会社ムーディーズは、メキシコの外貨建ておよび自国通貨建て長期債務格付を「Baa1」から「A3」へ、それぞれ1段階引き上げました。見通しは「安定的」としました。今回のムーディーズによるメキシコ格上げは昨年12月のS&Pによる格上げに続くものです。

今回の格上げの理由としてムーディーズは、①昨年議会で承認された包括的構造改革案は、強い政治的意思と合意の表れであること、②構造改革が特にエネルギーおよび電気通信分野における投資を喚起し、メキシコの潜在成長率を高めること、③財政分野における改革が同国の財政基盤をさらに強めること、④同国の信用状況は、すでに「A」級の格付を有するポーランドやマレーシアと同等の水準にあること、を挙げています。

また、構造改革の好影響は「漸進的」に現れるとして、格付見通しについては、「安定的」としました。

メキシコ国債・ペソは強含み

2月5日（現地時間）のメキシコ10年国債利回りは、前日比0.1%程度低下（価格は上昇）し6.58%となりました。同日のメキシコペソ相場は対米ドルで前日比0.3%程度、対円で同0.1%程度のメキシコペソ高となりました。多くの投資家が新興国資産全般を避けるなか、メキシコのようにファンダメンタルズが堅固な新興国に注目する動きも市場参加者の間には見られます。

以上

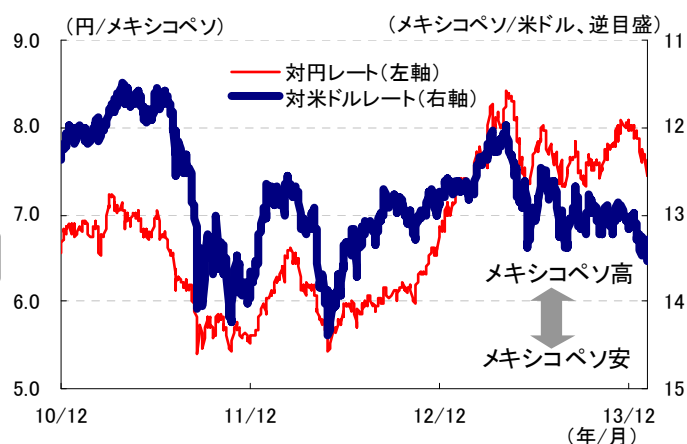
【図1】メキシコの外貨建て長期債務格付
(2014年2月5日現在)

| 格付会社 | 2月5日発表 | 2月5日発表以前 |
|--------|-------------------|----------|
| ムーディーズ | A3 (見通しは「安定的」) | Baa1 |

| (参考) S&P | (参考) フィッチ |
|---------------------|---------------------|
| BBB+ (見通しは「安定的」) | BBB+ (見通しは「安定的」) |

【図2】メキシコペソの対円・対米ドルレートの推移

期間：2010年12月31日～2014年2月6日（日次）



(注)2014年2月6日は日本時間午前9時頃の値を使用

(出所)Bloombergデータより野村アセットマネジメント作成